

令和8年度 就学児童の募集

自然環境に恵まれた小規模特認校で

お子さんを伸び伸びと学ばせてみませんか！

小規模特認校

清川小学校・愛国小学校

募集期間 令和8年1月5日（月）～27日（火）



伝統として息づく一輪車
(愛国小)

学力の向上、健やかな成長、豊かな人間性の育成を目的として一定の条件のもと、住所変更をすることなく、市街地の小学校の児童が豊かな自然環境の中で特色のある教育活動を行っている農村地域の小規模校に就学することができる制度です



乗馬体験（清川小）

入学時期	原則として、令和8年4月
対象児童	・市内小学校へ通学を指定されている新小学校1年生から6年生 ・遠距離通学となる事情を考慮し、身体的状況や体力が特認入学に耐えられる児童
入学要件	学校の教育活動、諸行事、PTA活動等を十分に理解し、積極的に協力すること
募集人数	各学校の普通学級の児童各学年3名程度 ※学校施設の関係上、特別支援学級への本制度での入学は受け付けておりません。
通学	保護者の責任においてお願いします。
就学期間	許可期間は、1年間となります。 次年度も通学を希望される場合には、再度の申請が必要です。なお、特定の学期のみに限定した短期間の就学はできません。
申請	通学を希望される方は、帯広市教育委員会学校教育課へご連絡ください。
入学決定	特認校において、保護者・児童との面談の上、入学の可否を決定します。
進学	小規模特認校の卒業後は、原則、住居地の通学区域の中学校への進学となります。

見学を希望される方は、学校教育課にお問い合わせください。

お問い合わせ

帯広市教育委員会 学校教育課

帯広市西5条南7丁目1市役所8階 TEL0155-65-4204





清川小学校

〒080-2103 帯広市清川町西3線127番地

電話 0155-60-2035

ホームページ <http://www.kiyokawa.obihiro.ed.jp/>

児童数 38人(普通学級3、特別支援学級1)



学校の概要

清川小学校は、帯広市の南西に約25km、日高山脈の十勝ポロシリ岳の山麓に広がる農村地域にあります。世帯数はおよそ29戸で、そのうち約9割がスクールバスを利用しています。

広大な農地や近くを流れる川、昆虫や野鳥が生息する森は、児童の体験の場となり、生きた教材の宝庫となっています。

平成17年9月に校舎の改築を行い、木の香りのする新しい校舎で学んでいます。

学校の特徴

○木をふんだんに利用した温かみと潤いのある校舎が特徴的な学校です。



○エコスクールのモデル事業に指定され、環境に優しい学校です。

○開放ゾーンを備え、地域にも開かれた学校になっています。

○自動ドアやカメラ付インターホンなど、防犯対策を施しています。

○通常の授業のほか、次の行事もあります。

- ・保小中合同運動会
- ・清川小学校学習発表会
- ・愛すキャンダル



清川子ども神輿



愛国小学校

〒089-1181 帯広市愛国町基線23番地

電話 0155-64-4751

ホームページ <http://www.aikoku.obihiro.ed.jp/>

児童数 22人(普通学級3、特別支援学級2)



学校の概要

愛国小学校は、JR帯広駅から南へ約10km、雄大な景観に囲まれた畑作地帯にあり、開校120年の歴史と伝統のある学校です。

豊かな自然の中で、四季折々の体験を取り入れた教育活動を行っています。

地域全戸がPTA会員であり、地域ぐるみで子どもたちの育ちを支援しています。

学校の横に学童保育所があり、利用できます。

学校の特徴

○2つの学年が同じ教室で学ぶ複式学級が主となっています。

○ふるさとへの誇りを育てる「食農教育」
「食」と、それを支える「農業」の魅力や重要性について、料理や畑の専門家から直接学びます。

○体幹を鍛え、バランス感覚を身につける伝統の「一輪車」

児童会による「一輪車検定」、外部講師による「一輪車教室」を行っています。

○通常の授業のほか、次の行事もあります。

- ・運動会
- ・一輪車教室
- ・学習発表会



プロの技にふれる食の学び